



国土交通省東北地方整備局青森河川国道事務所
平成30年8月16日 20時10分 発表

【防災情報】青森河川国道事務所
大雨による防災情報(第9報(終報))
災害対策支部の体制を解除しました

青森河川国道事務所では大雨の影響により、河川災害対策支部「注意体制」を設置していましたが、パトロールの結果、異常が無かったこと、及び、馬淵川櫛引橋水位観測所の水位が下降していることから**8月16日20時00分に体制を解除**しました。

1. 青森河川国道事務所の体制

8月15日	20時10分	河川災害対策支部「注意体制」	設置
8月16日	5時40分	河川災害対策支部「警戒体制」	移行
	18時30分	河川災害対策支部「注意体制」	移行
	20時00分	河川災害対策支部「体制解除」	

2. 河川の水位情報

8月16日 20時00分現在の水位情報

水系名	河川名	観測所名	水位	水防団待機水位 注1) (レベル1)	はん濫注意水位 注2) (レベル2)	避難判断水位 注3) (レベル3)	はん濫危険水位 注4) (レベル4)
馬淵川	馬淵川	櫛引橋 (八戸市)	3.32m 下降中	3.00m	4.00m	6.70m	6.90m

注1)水防団待機水位：洪水において、水防団の出動に向けて待機する目安となる水位。

注2)はん濫注意水位：洪水による災害のおそれがあるとき、水防団出動の目安となる水位。

注3)避難判断水位：はん濫警戒情報が出されると市町村から避難準備情報の発令の目安となる水位。

注4)はん濫危険水位：河川の改修状況及び過去の洪水による被害の状況等を勘案して定めた、洪水により氾濫の起こる恐れがある水位。洪水警報を発表する指標となる水位。

3. 水防警報情報

河川名	警報	種類	発表番号	発表日時	発表事務所
馬淵川	水防警報 (櫛引橋)	準備	第1号	平成30年8月16日 4時40分	青森河川国道事務所
		出動	第2号	6時40分	
		解除	第3号	18時30分	

4. はん濫注意情報(青森河川国道事務所・青森地方气象台共同発表)

【馬淵川下流】

第1号 8月16日 6時30分

櫛引橋水位観測所では、はん濫注意水位(レベル2)に到達し、今後、水位は更に上昇する見込み

第2号 8月16日 11時40分

櫛引橋水位観測所では、当分の間、はん濫注意水位(レベル2)を超える水位が続く見込み

第3号 8月16日 18時30分 解除

櫛引橋水位観測所では、はん濫注意水位(レベル2)を下回りました

5. 河川の対応状況

1) 河川巡視状況 馬淵川(16日 7時25分～) 異常なし

2) 排水ポンプ車対応状況

河川名	箇所	被災種類	被災状況	対応状況
馬淵川	浅水川排水樋門 (八戸市尻内地内)	内水排水	—	排水ポンプ車 1台 (18:30 作業終了)

6. 支援対応状況

■災害対策現地情報連絡員(リエゾン)派遣

青森県庁 2名 情報収集等作業終了 17時50分帰還

八戸市 2名 情報収集等作業終了 **19時30分帰還**

※リエゾンとは、災害時に的確かつ迅速な災害対応支援を目的に、積極的な情報収集及び提供をするために、東北地方整備局職員を自治体の災害対策本部に対し職員を派遣するものである。

7. その他

洪水情報は、インターネット上でも見ることが出来ます。

「川の防災情報URL」 <http://www.river.go.jp/>

「青森河川国道事務所URL」 <http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/>

「携帯版URL」 <http://keitai.thr.mlit.go.jp/aomori/>

〈発表記者會：青森県政記者會・建設関係専門紙・津軽新報社〉

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所

青森市中央三丁目20-38

TEL 017-734-4521 (代表)

(河川) 副所長 安部 剛 (内線204)

調査第一課長 田嶋 仁 (内線351)